

[2019年11月6日／14日開催]

「IoT時代の設備管理技術」研究分科会を開催しました。

三重大学生物資源学部教授の陳山鵬先生を講師として、「IoT時代の設備管理技術」について11月6日（水）に座学（中部生産性本部会議室にて）、11月14日に（木）に測定デモ実習（三重大学キャンパスにて）を実施し、サロン会員企業6社が参加しました。陳山先生は設備管理技術の分野で数少ない日本のオーソリティであり30年以上、同分野でご活躍され、（一社）日本設備管理学会副会長も務められています。



座学（三重大学会議室）



三重大学陳山研究室内実験室



測定デモ装置



（上：加速度センサー取付け）



アイシス社製ポータブル装置

分科会の講演及びデモの間の質疑応答の中で以下の可能性が具体的案件の候補としてあがりました。

- ・ A E の要素技術の適用、
- ・ A E システムの製品欠陥検査への適用
- ・ 製品打音検査システム
- ・ 接合品の品質管理
- ・ MC のケーシング外からの健全度診断

ここからは Q&A をやり取りした後で守秘協定の締結を前提に個別ケース毎に踏み込んだ議論を進める予定です。

陳山先生との連携にご関心ある企業様はお気軽に事務局までご連絡下されば幸いです。
お問合せをお待ちしています。（小澤 記）